



令和4年度埼玉県西部地域における ワーケーション促進事業実施報告概要

株式会社エイチ・アイ・エス

ワーケーション促進事業実施報告概要

1 事業の目的

豊かな景観美や観光資源に恵まれ都心部へのアクセス良好な地域である西部地域振興センター管内（所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市（以下「管内」という））における新規の施設整備等を伴わない形態でのワーケーションの在り方について検討するとともに実証実験を行い、管内でのワーケーション事業の持続的な実施可能性を把握・検討することを目的とする。

【背景】

- 昨今のコロナ禍により、企業ではテレワークを中心とした多様な働き方が浸透しているが、国内の一般家庭における住居環境はスペースの確保や通信環境等の点からテレワークの実施に不向きであることも多く、コワーキングスペース等の需要が高まっている。
- テレワークの普及に伴い、仕事と観光地での休暇を結びつけるワーケーションといった概念が認識されるようになり、テレワーク従事者を各地域の観光拠点へ誘致する等、地方創生に関する事業としての可能性を持つことも明らかになりつつある。



2 事業の進め方

①管内でのワーケーションに対する企業の意向を把握したうえで、新規の施設整備等を伴わない形態での管内におけるワーケーション体験プランを設計



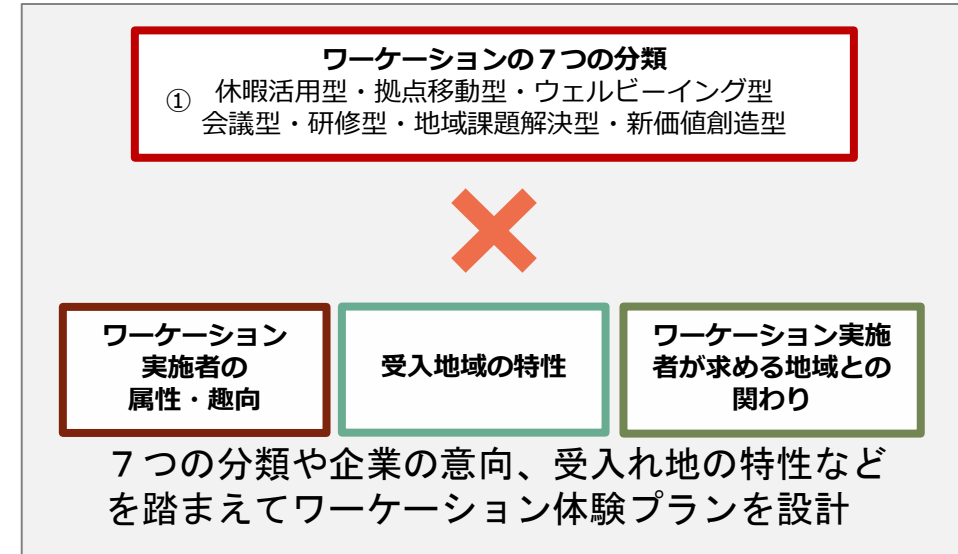
②ワーケーション体験プランを検証するため、実証実験を実施

【実証実験の参加者】

県内や都心部のテレワークを実施又は検討している企業等で、従業員をテスターとして本事業に参加させることが可能な企業等を対象として募集



③利用者アンケートや参加企業に対するヒアリングを通じてワーケーション体験プランの満足度・課題について調査を実施し、管内におけるワーケーション事業の持続的な実施可能性を検討する



ワーケーション促進事業実施報告概要

3 ワーケーション体験プランの実証

設計した体験プラン

入間・狭山で日本茶業に触れる日帰りワーケーション
【ウェルビーイング型】

遠足の聖地日高でワーケーション
【休暇活用型】

自然あふれる飯能で自分と向き合うワーケーション
【休暇活用型】

飯能で地域課題に取り組む人に学ぶワーケーション
【地域課題解決型】

新しくて懐かしい所沢でワーケーション
【会議型】

参考：（一社）日本ワーケーション協会

休暇活用型（観光など）

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う

拠点移動型（不動産型）

生活or働く拠点を移す、分散させる

ウェルビーイング型

保養所、健康増進 リカレント等の社員の動機付け

会議型

普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案

研修型

普段の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場

地域課題解決型

地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく

新価値創造型

企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す

ワーケーション促進事業実施報告概要

3 ワーケーション体験プランの実証

(1) 狭山市、入間市

入間・狭山で日本茶業に触れる日帰りワーケーション【ウェルビーイング型】

日付	時間	スケジュール
10/28 (水)	09:00	入間市駅集合、専用車両にて入間市博物館へ移動
	09:50	入間市博物館でお茶の世界を知る ・世界のお茶についてと狭山茶の歴史について専門ガイドからの話を伺い知識を深め、 午後のプログラムへの意識づけを行う
	10:30	「茶処一煎」にてテレワーク
	12:00	「茶処一煎」の昼食
	13:30	宮野園でのお茶体験とマインドフルネス ・狭山茶の茶摘み・お茶作り・お茶の淹れ方までを一貫して体験し、お茶マインドフルネスで 心を落ち着け、お茶足湯でリフレッシュ
	17:00	検証ディスカッション
	18:30	入間市駅解散

3 ワーケーション体験プランの実証

【参加者からの主な意見（狭山市・入間市）】

《強み》

- 狭山茶を使うコンテンツをセールスポイントにするのは正解だと思う。
- 茶摘み体験が、都心からこんなに近いところで体験できるのはすごい。
- 交通利便性が良い。

《弱み》

- 仕事をする環境が確保できていて、博物館のコンテンツがもっと魅力的になれば強みになりえる。
- 数日間滞在しても問題ない環境があればよい。
- お茶摘みは結構重労働なため、ウェルビーイングには結びつかないと感じた。



イメージと合っていたか	強みになると思うか	今後も西部地域でワーケーションを実施したいと思うか	何型を追加すれば魅力が向上するか
4. 8	5. 7	5. 3	休暇活用型

7点満点中の評価

ワーケーション促進事業実施報告概要

3 ワーケーション体験プランの実証

(2) 日高市

遠足の聖地日高でワーケーション2日間【休暇活用型】

日付	時間	スケジュール
11/4 (金)	09:45	高麗駅にて集合
	10:00	高麗郷古民家でテレワーク
	11:30	「阿里山カフェ」で昼食 ・世界各地から届くオーガニック食材と、有機野菜や地元農家の野菜などを使ったベジタリアン料理を食す
	12:30	高麗郷古民家でテレワーク
	16:00	宮沢湖温泉「喜楽里」に入浴 ・展望露天風呂や炭酸泉をはじめ、『温熱房・岩盤浴』もあり充実した施設を各自堪能してリラックス
	18:30	ヘリテイジ飯能ホテルにチェックイン
		各自夕食

ワーケーション促進事業実施報告概要

3 ワーケーション体験プランの実証

(2) 日高市

遠足の聖地日高でワーケーション2日間【休暇活用型】

日付	時間	スケジュール
11/5 (土)		ホテル朝食
	08:55	飯能駅から公共交通機関を利用して高麗郷古民家へ
	09:30	遠足の聖地である日高市をハイキング ・日高市ガイドが同行しながら初心者コース(8km)をハイキング。巾着田や高麗神社など自然や歴史に触れる。
	11:45	JAいるま野アグレッッシュ日高中央に立ち寄り ・地元のとれた新鮮野菜や果物、店内製造の食材を楽しむ
	12:15	高麗郷古民家でお弁当昼食
	13:30	高麗郷古民家で検証ディスカッション
	15:30	高麗郷古民家にて解散

3 ワーケーション体験プランの実証

【参加者からの主な意見（日高市）】

《強み》

- 環境が素晴らしい。
- ハイキングと一緒にだと強みになる。
- 全てのアクティビティを通して自然に触れられた。
- 割と近くに固まっているので色々回れる。
- 歴史的な背景を含めて、日高は刺さる。

《弱み》

- 特徴がない。
- ワーケーションの推進という観点だと仕事をする設備環境が適していない。

イメージと合っていたか	強みになると思うか	今後も西部地域でワーケーションを実施したいと思うか	何型を追加すれば魅力が向上するか
5. 6	5. 7	5. 3	会議型



ワーケーション促進事業実施報告概要

3 ワーケーション体験プランの実証

(3) 飯能市

自然あふれる飯能以自分と向き合うワーケーション2日間【休暇活用型】

日付	時間	スケジュール
11/11 (金)	09:00	飯能駅集合
	09:15	Nakacho7またはBeleaf+蔵でテレワーク
	12:00	各自昼食
	14:30	ケニーズ・ファミリー・ビレッジにチェックイン ・ログハウスやテント、施設内にあるカフェ「古民家ひらぬま」でテレワークを行いながら非日常的な自然環境を楽しむ
	17:30	バーベキュー夕食 ・キャンプ場の雰囲気を楽しむ食事に参加者同士の交流を深める
	19:00	各自自由時間

ワーケーション促進事業実施報告概要

3 ワーケーション体験プランの実証

(3) 飯能市

自然あふれる飯能で自分と向き合うワーケーション2日間【休暇活用型】

日付	時間	スケジュール
11/12 (土)		各自朝食
	10:15	名栗カヌー工房にて木工体験と西川材についての講談 ・フィンランド伝統工芸品である木製マグカップのククサ作りと、カヌー工房の見学、西川材の特徴や歴史についてお伺い
	12:30	「Blue Tarp」にて昼食 ・デッキ席で名栗川を眼下に眺めながら、スキレットで調理したステーキランチを味わう
	14:30	Beleaf+蔵にて検証ディスカッション
	16:00	Beleaf+蔵にて解散

3 ワーケーション体験プランの実証

【参加者からの主な意見（飯能市）】

《強み》

- カヌー工房からの名栗湖の景色が良い。
- 近くにこんな自然があるなんて素晴らしい。
- 社内の初任者研修等に使うとチームワークが向上して良い。
- キャンプ場、古民家などの施設が駅から近くアイデア次第ではもっと効率的なワーケーションが出来そう。
- 何度か通えるコンテンツがあった。
- 休暇も仕事のイメージ通りに実施できる場所だと思った。



イメージと合っていたか	強みになると思うか	今後も西部地域でワーケーションを実施したいと思うか	何型を追加すれば魅力が向上するか
5. 9	6. 6	6. 5	研修型 地域課題解決型

ワーケーション促進事業実施報告概要

3 ワーケーション体験プランの実証

(4) 飯能市

飯能以地域課題に取り組む人に学ぶワーケーション2日間【地域課題解決型】

日付	時間	スケジュール
11/16 (水)	09:20	飯能駅集合
	09:30	株式会社Akinaiの空家再生やまちづくりについてディスカッション ・不動産の利用活用に関する企画・運営から、広告制作、建築設計、ソフトウェア開発まで行う (株)Akinaiの活動について伺う
	12:00	各自昼食
	13:00	ソグベルクにて木工体験と西川材についての講談 ・ククサ（フィンランド伝統工芸品の木製マグカップ）作りと西川材の特徴や歴史について伺う
		移動途中、参加者全員で夕食の買い物に立ち寄る
	15:30	Aliveサステナブルラボ飯能にチェックイン ・テレワークや周辺の日帰り温泉に行く等自由に過ごす
	18:00	バーベキュー夕食・焚火 ・ウッドデッキのテラス席でバーベキューを行い、参加者同士・家主の方と交流を深める

ワーケーション促進事業実施報告概要

3 ワーケーション体験プランの実証

(4) 飯能市

飯能以地域課題に取り組む人に学ぶワーケーション2日間【地域課題解決型】

日付	時間	スケジュール
11/17 (木)		各自朝食
	10:00	ハンノウ大学のプログラム「森林ワーキングホリデー」参加 ・ 林業体験(残林搬出)と日本の林業について現状を学ぶ
	12:30	「フクフクガーデン」にて昼食 ・ 民家をリノベーションしたレストランで洋食を味わう
		・ Aliveサステナブル飯能の田中様に同席いただき、都会に近い田舎暮らしのことや、二地域拠点生活者としての意見交換を行う
	14:00	木の駅・ものづくり合同会社 ・ 林業の新ビジネス創造の意見交換を行う
	17:00	Beleaf+蔵でディスカッション
	18:00	飯能駅にて解散

3 ワーケーション体験プランの実証

【参加者からの主な意見（飯能市）】

《強み》

○キーパーソンの存在

（活動分野が広い人材がいる。）

○「排他的な風土ではない」ということが、何よりも一番の強みになると思う。

○林業の体験が出来るのはなかなかない。

○都心から近いのに、飯能という街自体で山・川が体験できる。



イメージと合っていたか	強みになると思うか	今後も西部地域でワーケーションを実施したいと思うか	何型を追加すれば魅力が向上するか
6.0	6.6	7	新価値創造型

ワーケーション促進事業実施報告概要

3 ワーケーション体験プランの実証

(5) 所沢市

新しくて懐かしい所沢でワーケーション2日間【会議型】

日付	時間	スケジュール
11/25 (金)	09:00	所沢駅集合
	09:20	ところざわサクラタウン散策しインプット ・角川武蔵野ミュージアムに入場し、創造力やアイデア発掘のヒントを得る
		各自昼食
		物産館 YOT-TOKOに立ち寄り ・所沢市の特産品や観光情報、アイデア商品や地域に特化したお土産に触れる
	13:00	THE BRANCHでミーティング ・ワークスペースだけではなく、WEBMTGスペース、集中ブース、会議室と仕事をするための設備が整っておりカフェスペースも充実
	15:30	掬水亭にチェックイン ・各自テレワークや温泉につかりリフレッシュ
	18:00	ホテル夕食

ワーケーション促進事業実施報告概要

3 ワーケーション体験プランの実証

(5) 所沢市

新しくて懐かしい所沢でワーケーション2日間【会議型】

日付	時間	スケジュール
11/26 (土)		ホテル朝食
	10:00	ラップアップ ・チェックアウト後に、狭山湖付近を散歩しながらミーティング内容をまとめる
		各自昼食
	13:00	ホテルの会議室で検証ディスカッション
	15:00	西武園ゆうえんち駅にて解散

3 ワーケーション体験プランの実証

【参加者からの主な意見（所沢市）】

《強み》

- 角川や西武園、多摩湖など東京に近いのに自然やアミューズメントがあり楽しめると思った。
- 都心部からも近いので参加しやすい。

《弱み》

- 認知度不足。
- 地域を案内できるキーマンがない。



イメージと合っていたか	強みになると思うか	今後も西部地域でワーケーションを実施したいと思うか	何型を追加すれば魅力が向上するか
3. 8	5. 0	5. 3	休暇活用型 新価値創造型

ワーケーション促進事業実施報告概要

4 西部地域でのワーケーション体験に対する評価

【体験プランのコンセプトとコンテンツの適合性】

プラン		結果	期待される分類
地域	コンセプト		
入間・狭山	ウェルビーイング型	あまり合致していない	休暇活用型
日高	休暇活用型	あまり合致していない	会議型
飯能	休暇活用型	やや合致している	研修型・地域課題解決型
飯能	地域課題解決型	合致している	新価値創造型
所沢	会議型	合致していない	休暇活用型・新価値創造型

- 「飯能（地域課題解決型）」はプランコンセプトに「合致している」との回答が多く、全体的な満足度も高い。2日目の行程に林業体験を入れたことにより、何かしらのプログラム＝学び＝仕事と捉えてもらえたことで、仕事環境（PCなどを使った仕事環境）に関する指摘が少なかったのではないかと考えられる。
 - 「企業にワーケーションを活用してもらうには、企業にメリットがあるコンテンツを掘り起こす必要がある」ということを確認できた（個人事業主に対しても同様）。

ワーケーション促進事業実施報告概要

4 西部地域でのワーケーション体験に対する評価

【今後も西部地域でワーケーションを実施したいか】

回答	人数	全体の割合
ぜひ実施したい	18	53%
やや実施したい	9	26%
どちらとも言えない	7	21%
あまり実施したくない	0	0%
実施したくない	0	0%

【知人等にワーケーションを勧めるか】

回答	人数	全体の割合
ぜひ勧めたい	16	47%
機会があれば勧めたい	13	38%
どちらとも言えない	5	15%
あまり勧めたくない	0	0%
勧めたくない	0	0%

○周囲にワーケーションを勧めることに好意的な回答は8割を超えることから、実証実験の参加者は、ワーケーションに意義を見出していると考えられる。

○西部地域でのワーケーションに好意的な回答は約8割

→環境の改善やコンテンツの掘り起こし次第で、西部地域でのワーケーションを促進・増加させられる可能性は十分にあると言える。

5 西部地域におけるワーケーションの在り方

実証実験の結果を踏まえ想定される西部地域におけるワーケーションの在り方は以下のとおり

ワーケーションの在り方

- ① 埼玉県西部地域近隣からの「**近場、短期間**」での誘客が有効
- ② **近場ならではの費用負担の低さ**をアピールすることが有効
- ③ **飯能市を地域課題解決型と定義付ければ、新規の施設整備等を伴わずに誘客が見込める**
- ④ **それ以外の地域では多少の整備等は必要な部分もあるが、先述のポイントを活かすことで各地域に合った形での誘客につながることを期待できる。**

6 持続的なワーケーション事業の可能性

◆ワーケーションの持続可能性を以下の視点から評価、

- ①参加された方がお金を払ってでも実施したい＝「満足度の高い」コンテンツが、エリアに揃っているかどうか、
- ②また、そのコンテンツ群により営利的にツアーを組めるかどうか



【各コンテンツごとの満足度を次のように設定】

大変満足・満足・やや満足と回答された方の割合が

80%以上・・・ツアー組み込み可能

60%～80%未満・・・改善次第で可能

60%未満・・・ツアー組み込み不可

※「利用していない」は除く

ワーケーション促進事業実施報告概要

6 持続的なワーケーション事業の可能性

入間・狭山エリア

コンテンツ	満足度評価	判定
入間市博物館	50%	ツアー組み込み不可
レストラン茶処一煎	67%	改善次第で可能
お茶摘み、お茶作り等のお茶に関するプログラム	100%	ツアー組み込み可能
お茶マインドフルネス	100%	ツアー組み込み可能

営利的にツアーを
組めるか？

= (現状は)
「不可」と判断

お茶摘み等宮野園のみのコンテンツではツアー化に不十分であり、仕事場
等他施設の整備が必要であると考えため、持続可能とは評価できない

【持続可能にするための改善案】

- レストラン茶処一煎は、仕事場としては、活用は難しいという意見が出たものの、食事やロケーションとしては満足度が高かった。
- 一煎はレストランとして狭山茶メニュー等を楽しみ、仕事は博物館の茶室を使うという組み合わせであれば、ツアー化も期待できる。
- ワーケーションとして推進していくには、ワークスペース・会議室・研修が行える施設が少ない。地域事業者等のワーケーションに対する認知度をあげることも必要で、入間市博物館内に併設される茶室をワークスペースとして提供する等の積極的な施設の開放も視野に入れていきたい。

ワーケーション促進事業実施報告概要

6 持続的なワーケーション事業の可能性

日高エリア

コンテンツ	満足度評価	判定
高麗郷古民家	78%	改善次第で可能
阿里山カフェ	89%	ツアー組み込み可能
宮沢湖温泉喜楽里別邸	89%	ツアー組み込み可能
ホテル・ヘリテージ飯能sta.	44%	ツアー組み込み不可
遠足の聖地で初心者コースのハイキング（ハイキング全体）	100%	ツアー組み込み可能
巾着田	44%	ツアー組み込み不可
高麗神社	78%	改善次第で可能
JAいるま野あぐれっしゅ日高中央	33%	ツアー組み込み不可

営利的にツアーを
組めるか？

= (現状は)
「不可」と判断

ハイキング等の余暇としては満足度が高いが、仕事場としてツアー化可能な段階までは整備が必要であり、宿泊場所も再検討の余地があるため持続可能とは評価できない

6 持続的なワーケーション事業の可能性

日高エリア

【持続可能にするための改善案】

- ハイキングや宮沢湖温泉等の余暇部分に対する満足度が高く、観光としての資源はあるが、仕事場として高麗郷古民家を使用するには仕事ができる環境を整える必要がある。
- 高麗郷古民家を企業でチーム単位で会議を行う場所としてであれば、面白いかもしれないという意見もあったため、そのような方向での使用環境を整えるのであれば、プロジェクター等の貸し出し設備、空調整備等を整えられるとよいと思われる。
- ワークスペースとして使用可能な施設が必要であるのと同時に、そこにキーマンがいるとなお再来訪が期待できると考えられる。
- 温泉・阿里山カフェ・古民家等はインバウンドにも需要を見込める可能性があるため、海外のノマドワーカーが来たときに、やはり仕事ができる環境があると持続可能性が高まると考えられる。

ワーケーション促進事業実施報告概要

6 持続的なワーケーション事業の可能性

飯能エリア（休暇活用型）

コンテンツ	満足度評価	判定
Nakacho7	67%	改善次第で可能
Beleaf+蔵	75%	改善次第で可能
ケニーズ・ファミリー・ビレッジ	75%	改善次第で可能
古民家ひらぬま	86%	ツアー組み込み可能
名栗カヌー工房	100%	ツアー組み込み可能
Blue Tarp	75%	改善次第で可能

営利的にツアーを
組めるか？

= (現状は)
「不可」と判断

全体的に満足度が低いものがなく、あと一歩というところだが、仕事場として求められるハードルが高い為、ツアー化には整備が必要とし、現状では持続可能とは評価できない

【持続可能にするための改善案】

○ワークスペースに関しては、やはり重要視されており、余暇の満足度が高いゆえに「休暇活用型」が完全に休暇とならないよう、WiFiの速度や、椅子・机、電源ケーブル、WEBミーティングのできる個室やエリアなどの要望が伺えた。

○ワークスペースの整備がもう一歩進めば、お金を払っても飯能以ワーケーションをしたいという利用者の誘客が期待できると考える。

ワーケーション促進事業実施報告概要

6 持続的なワーケーション事業の可能性

飯能エリア（地域課題解決型）

コンテンツ	満足度評価	判定
Akinai	100%	ツアー組み込み可能
ソルベルク	80%	ツアー組み込み可能
Aliveサステナブルラボ飯能	80%	ツアー組み込み可能
森林ワーキングホリデー（プログラム全体）	100%	ツアー組み込み可能
『フクフクガーデン』でのランチ	80%	ツアー組み込み可能
Beleaf+蔵	60%	改善次第で可能

営利的にツアーを
組めるか？

= 「可能」と判断

「地域課題に関わる地域事業者、キーマンがいること」「施設等の満足度も全体的に高いこと」から、持続可能と評価できる

【持続可能と評価できるポイント】

- ハンノウ大学と株式会社Akinaiのふたつの地域事業者によるコンテンツは、現段階でアピールができる状態にある。
- 林業というキーワードも、「地域課題解決型」だけでなく、「チーム力向上など「研修型」としても推進が十分にできると考えられる。
- 宿泊先に関しては、駅まで戻ればビジネス型のホテルもあり、「選択肢があること」も大きい。
- 個人でも企業でも来訪が見込まれ、市と事業者が一体となって進めている印象を受けることができる。

ワーケーション促進事業実施報告概要

6 持続的なワーケーション事業の可能性

所沢エリア

コンテンツ	満足度評価	判定
ところざわサクラタウン（全体）	50%	ツアー組み込み不可
角川武蔵野ミュージアム	67%	改善次第で可能
観光情報・物産館YOT-TOKO	50%	ツアー組み込み不可
THE BRANCH	50%	ツアー組み込み不可
掬水亭	100%	ツアー組み込み可能

営利的にツアーを
組めるか？

= (現状は)
「不可」と判断

余暇部分と仕事場の満足度が低く、組み合わせと分類を再検討しなければ持続可能とは評価できない

6 持続的なワーケーション事業の可能性

所沢エリア

【持続可能にするための改善案】

- 宿泊場所の評価はよかったが、他の部分で満足度が低かったため、地域でワーケーションを誘客していくには、余暇の部分や宿泊場所以外での仕事場の検討が必要。
- 「西部地域の中で一番都心からアクセスのいい場所であり頻繁に往来ができること」や「狭山湖周辺の環境の良さ」「西武園ゆうえんちの立地」を考慮するとファミリー向けの「休暇型」が期待できる結果となった。
- 「休暇型」としてワーケーションを推進していく場合は、所沢駅にドロップイン可能なワークスペースも複数箇所あるのでアピールをすることができるため、市街地と自然に近い場所との組み合わせも考えられる。
- サクラタウン内にもワークスペースができるのであれば、より完成形に近づくと考えられる。
- 今回は利用できなかったが、トトロの森でのボランティア活動などは、再来訪にもつながるコンテンツでもあるため、ファミリー向けの休暇型としても魅力的である。

ワーケーション促進事業実施報告概要

◆飯能「地域課題解決型」モデルプラン

現状でもツアー化可能と判断した飯能の「地域課題解決型」について、実証実験の結果を踏まえ販売を想定した場合のモデルプランを設計。

飯能で地域課題に取り組む人に学ぶ【地域課題解決型】ワーケーション2日間

市域の8割弱を森林が占め、「森林文化都市」を宣言している飯能市。飯能駅を中心とした生活エリアでは、空き家活用などまちづくりに関わる取り組みについて、また名栗の里山では、「西川材」と呼ばれる杉や檜の名産地として栄えた林業の現状を知り、地域課題への関り方や、木質エネルギーへの期待や林業再生について一緒に考えてみませんか。この2日間を通して様々な飯能の地域課題に取り組む方々に会い、さらに関りを深めたいと思えたものに関しては、ぜひ次のステップへ！

POINT 1 事前に地域の方とオンラインでつながり、**理解を深める！**

POINT 3 空き家再生や林業再生に関わる地域の人と新ビジネスの可能性について**ディスカッション！**

POINT 2 森に入り、林業(残林搬出)体験や薪割りなど森林ワーキングホリデーで**林業を学ぶ！**

POINT 4 『Alive サステナブルラボ飯能』または『大松閣』でシーンにあった持続宿泊スタイルを**選択！**



- ・ 最少催行人数/10名
- ・ 利用交通機関/貸し切り車両 (マイクロバス、ワゴン等)

スケジュール

- 1日目**
- 09:30 飯能駅集合
＜空き家再利用・まちづくり＞まちづくり企画をしているAkinaiさんに、飯能について、空き家再生の取り組みについて伺い、ディスカッションなどを実施。
 - 11:30 昼食後名栗方面へ。
 - 13:00 カヌー工房にて西川材活用のお話を伺い、ククサ作り
 - 15:00 Alive サステナブルラボ飯能又は大松閣に到着。各自仕事
 - 18:00 夕食・入浴
 - 21:30 1日の振り返りと、内省の時間
Aliveサステナブルラボ飯能 又は大松閣 宿泊
-
- 2日目**
- 07:00 朝食。チェックアウトまでテレワーク
 - 10:00 ＜森林ワーキングホリデー＞ハンノウ大学のプログラムに参加。ブリーフィング
 - 11:00 後森へ出発
 - 12:30 林業(残林搬出)体験と日本の林業の現状を学ぶ
 - 14:00 古民家をリノベーションしたレストランで雑穀ランチ
都会に近い田舎の暮らし方や、二拠点生活者の意見交換 徒歩で木の駅・ものづくり会社へ。
 - 15:30 薪割り体験&薪ストーブで休憩。林業の新ビジネス創造について専門家も交え意見交換その後、飯能駅へ移動。
 - 17:00 コワーキングスペースBeleaf+蔵でディスカッション
 - 18:00 飯能駅へ移動後解散